智恵子抄　（松竹）
ユニバシヤード（東宝）
ピクニック　（米コロンビア）
斜陽のおもかげ（日活）
十戒　（米パラマウント）
旅路　（東映）
華岡青洲の妻　（大映）
父子草　（東宝）
ドリトル先生不思議な旅（米二〇世紀フオツクス）
武器よさらば（米デビツドロセルズニツク）
アンデルセン物語（東映）
飛弾　（〃）
危いあなたの子が（〃）
奥の細道　（中日映画社）
天使の詩　（伊リゾリフイルム）
ジェーンエア　（アメリカ）
天と地の間に　（仏カピトンレビュフア）
いつも心に太陽を（米コロンビア）
ゴール　（米コロンビア）

青少年向準推薦

日蓮と蒙古大襲来（大映）
大巨獣ガッパ　（日活）
一寸法師　（東京中央人形劇場）
恋人をさがそう（日活）
あゝ同期の桜　（東映）
悲しみは星影と共に（伊フランコカンチエツリエリプロ）
レベッカ　（米ユナイト）
サンダーバード（米ユナイト）
キングコングの逆襲（東宝）
ウルトラマン　（東宝）
ひょっこりひょうたん島（東映）
黄金バット　（東映）
魔法使いサリー（東映）
キャプテンウルトラ（東映）
宇宙怪獣ギララ（松竹）
シャムネコFB1（米ウオルトデイズニー）
ロシュフォールの恋人たち（東和配給）
野獣狩り　カウボーイスタイル（米パラマウントアイバントースプロ）
ゴジラの息子　（東宝）
人間魚雷あゝ回天特別攻撃隊（東映）
怪獣王子　（東映）
足ながおじさん（米サミエルGエンジエル）
ふたりだけの窓（イギリスブリテイシユライオンプロ）
最高にしあわせ（米ウオルトデイズニー）
キャメロット（ワーナーブラザーズセブンアーツ）
誇り高き戦場　（米ユニバーサル）
ガイラ対宇宙怪獣バイラス（大映）
サハリ　（米パラマウント）
ウィルペニー　（米コロンビア）
隠し砦の三悪人（東宝）
鉄砲伝来記　（大映）
ジェットF一〇四脱出せよ（大映）

非青少年向指定

一六六本　（婦人児童課）

子ども会を生む母体

主張

岩井隆徹

現在県内の子ども会数は千三百三十四、会員数は六万七千六百四十一人、指導者数は三千五百三十人です。皆さん方の周囲で、皆さん方のご協力によ青少年の健全育成の活動が日夜展開されているのです。しかし子ども会の現状をみると、地域環境の違いなどにより、組織や活動状況は多種多様です。

その問題点としては、育成会（後援会）、指導者、集会場、資金などがあるようです。この四つの点はそれぞれ関連していて不可分なものですが、まず子供会を結成する場合は、第一に地域の盛上りがあり、地域住民などで育成会（後援会）を結成し、第二に育成会が中心になり成人指導者と、できれば年少指導者（ジュニア・リーダー）を選び、第三に地域内の公民館、社寺、公園、広場、個人住宅などの施設、建物などにつき研究、交渉し、集会場を確保し、第四に会費、育成会助成金、その他の助成金、寄付金等につき考慮し資金を造成する。このように活動にあつた地域環境をつくり出し、熱心な指導者の適正なプログラムの推進に、育成会員の強力なる支持をもつてすれば、理想的な子ども会活動を実現できると信じます。

（県子ども会育成連絡協議会副会長）

会員で交通安全規則も

—水俣市月の浦ポプラ子ども会の活動—

ルポ

ポプラ子ども会では子どもの発言力を強めるために、例会や誕生日のパーティなどでは自分のことを発表したり、話題を話し合つたりしてお互いの交流をはかつている。これは、子どもたちが実社会に出た場合、集団生活になれ、人づき合いがスムーズに行くためだそうだ。子ども会の年間の主な行事をあげると、二カ月に一回推薦映画の鑑賞会。三月は、入学、卒業にちなんで歓送迎会。五月は子どもの日、母の日のための親子レクリエーション。七月ソフトボール大会。八月が夏休みキャンプ。九月は十五夜のツナ引き、十二月クリスマスパーティなど。こういつた行事の場合子ども会では自分たちが飾りつけの品物をつくり、みんなで計画的に行なつている。このほか、子ども会の例会のあとは、必ず合唱やゲームで楽しく過すひとときをもつようにしている。現在会員は九十人で会長は溝口勝さん。昭和三十六年に発足して現在にいたつているが、会を〃卒業〃して県外へ就職した〃先輩〃連からよく激励の便りを同封して資金の一助にと金が送つてくる。目下ポプラ子ども会では子どもの交通安全対策として、子ども会交通規則をつくつて事故防止を申し合わせたり、自転車運転許可制をつくり日頃から会員同士自覚を高め合つている。

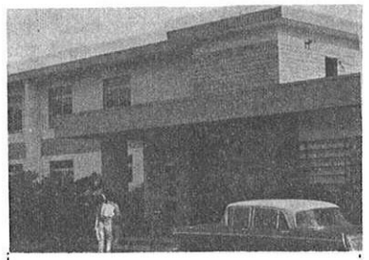
ユースホステルは、すべての人たち、特に青少年のための健全で簡潔な宿泊所である。ユースホステルを利用するためには会員であることがまず必要。ホステル内の生活は、寝具の整頓、食事の上げ下ろしなど、すべてがセルフサービス。酒類は一切飲めない。このようにいろいろな規則があるが、要は他人に迷惑をかけないことが第一の心掛けとして必要。

ここではペアレントと呼ばれる管理者が、父母がわりに宿泊者の世話にあたる。熊本県には、協会直営の瀬の本高原ユースホステルをはじめ、公営一、民営八のユースホステルがある。その一つである阿蘇町営ユースホステルを訪れた。

国際友好ムード もあふれて

阿蘇駅から登山道路を徒歩で約十五分。杉木立の中に、鉄筋平屋一部ブロック二階建のしょうしゃな建物が、夏の日を受けてひときわ白い。玄関に立つと、〃いらっしゃい〃と四十歳前後の小柄な夫妻が気さくに迎えてくれた。ペアレントの潮谷さん夫妻である。ホステルは一階が男性、二階が女性と、寝室や浴室、手洗いがそれぞれ区分されている。寝室は、一・二階とも五室づつでベッド形式。定員は六十人。実に清潔である。

午後四時すぎともなると、リュックをかついでほこりにまみれた男性パーティ、休暇を利用して阿蘇をスケッチに来たという女性組などが次々に訪れ、昼間は静かだったホステルも、ようやく活気づいてくる。きょうの宿泊者は、外人の男女二人を加えて総勢二十二人の青年たち。



あふれる若さ——芽ばえる友情——

阿蘇町営ユースホステルの一日

—それはまるで親類のおじさん、おばさんを囲む甥や姪たちの集まりといったなごやかさだ。十時すぎ、廊下の灯りも消える頃には熱っぽかったホステルもようやく静けさを取り戻した。

何といっても夕食の時間は賑やかで楽しい。食卓を並べるもの、食事を運ぶもの、お茶をつぐもの、それらが入り乱れてしばらくは大騒ぎ。食事の間も、そこかしこで旅行中のエピソードやお国自慢に花が咲く。きょう初めて会った青年たちが、まるで十年の知己のようだ。

そしてこの雰囲気は引続いて行なわれるミーティングで頂点に達する。ホームソングの合唱、自己紹介、そしてペアレントのユーモアをまじえた阿蘇の風物やコースの説明などなど。集会室いっぱいに笑いがうずまき拍手がわく。オーストラリヤの女性には、オーストラリヤ民謡の「羊飼いの歌」を全員で合唱して旅情を慰めるなど、楽しい友好ムードがあふれ、時間のたつのも忘れるほど。ペアレントを中心にした共同生活でのふれあい

印象的なモーニングハイク

「モーニングハイクに行く人は、玄関前に集まってください。」朝六時すぎ、潮谷さんの声が各部屋のスピーカーから流れる。潮谷さんを先頭に十四人の参加者は、朝露にぬれた杉林の中の農道を縫って三合目へ。そこここ聞えるカッコーの声もさわやかだ。時折り、放牧の赤牛が林の中から顔をだして、女性たちに派手な悲鳴を上げさせる。二十分も歩くと、林が切れて三合目。牧場の丘に上ると、正面に往生岳、東に根子岳、高岳、そして中岳の噴煙があいさつする。牧草の匂い、草をはむ赤牛の群れ。いやでも自然に親しむことの素晴らしさを感じさせる風景だ。

阿蘇町営ユースホステルの昨年度の利用者は、外人二百四十六人を含めて約一万人。利用者層は学生が七〇%を占め、残りは勤労青少年。青年たちが自然に親しみ、規律正しい生活態度を学び、共同生活の楽しさを知り、お互いを理解していく上で、ユースホステルは大きな役割を果しているようだ。

朝食を終えて、次の予定地へ出かけていく青年たちの足どりは軽い。「また来ます。」「気をつけてね。」楽しかった一日を確めようとホステルを振り返ると、潮谷さん夫妻の手がまだゆれていた。

（グラビアページ参照）